

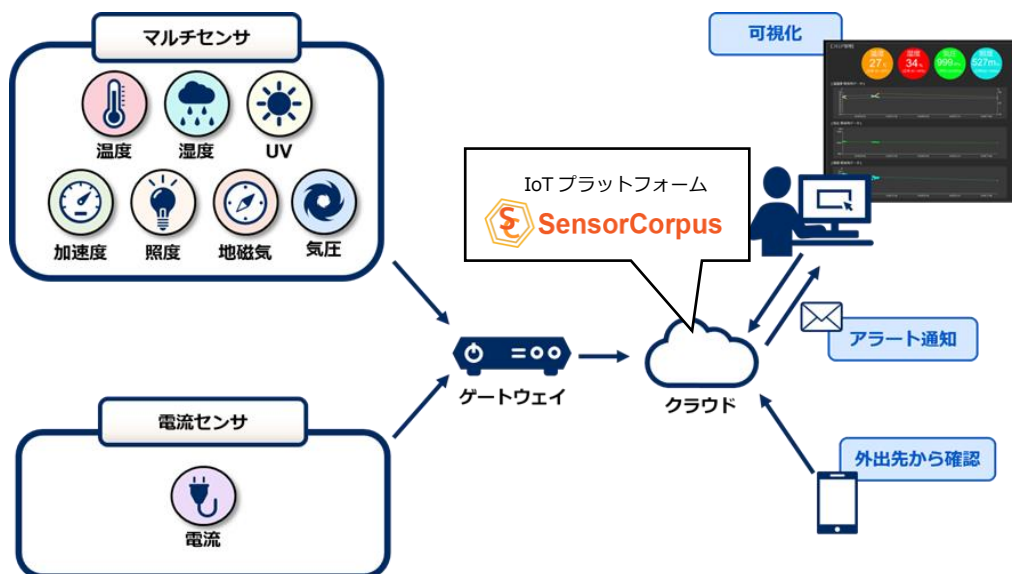
報道関係者各位
プレスリリース

2020年3月26日
株式会社インフォコーパス

SensorCorpus が NEC ソリューションイノベータが提供する「NEC IoT センサデータ可視化サービス」の IoTプラットフォームに採用されました ～多種類のセンサデータの見えるかを実現～

株式会社インフォコーパス(代表取締役社長：鈴木 潤一、本社：東京都目黒区、以下 インフォコーパス)は、NEC ソリューションイノベータ株式会社(代表取締役 執行役員社長：杉山 清、本社：東京都江東区、以下 NEC ソリューションイノベータ)が4月1日より提供する「NEC IoT センサデータ可視化サービス」(以下、本サービス)において、インフォコーパスが開発、提供する IoTプラットフォーム「SensorCorpus (センサーコーパス)」が採用されたことを発表いたします。

本サービスは、複数の利用シーンに合わせて、センサやダッシュボードを選択いただくことで、現場環境、設備稼働状況を手間なく把握できる、NEC ソリューションイノベータが提供する IoT データ見える化サービスです。SensorCorpus は、本サービスを構成するパーツの中で、IoT データの収集・蓄積、整形・加工、可視化機能を提供する IoT プラットフォームとして採用されています。



システム構成イメージ

※画像は NEC ソリューションイノベータより提供したイメージ図に、インフォコーパスにて加工



システム構成イメージ

※画像は NEC ソリューションイノベータより提供

SensorCorpus は、接続するセンサや外部アプリケーション連携等、柔軟性の高い IoT システムを構築する上で最適な IoT プラットフォームです。製造現場をはじめ数多くの実環境でご利用いただいております。フットプリントも軽く、自社サービスへの組み込みやエッジコンピューティング環境でのご利用など、自社固有のビジネスモデルに合わせた柔軟に活用いただくことが可能です。

インフォコーパスは、今回の本サービスでの採用のみならず、今後より一層、中小製造業のみならず IoT 利活用による便益を享受できるよう尽力してまいります。

■ 「NEC IoT センサデータ可視化サービス」について

【特徴】

1. 多種類のセンサデータを自動収集・可視化
 - 多種類のセンサデータをクラウド上に自動収集し、1つのダッシュボード上で可視化生産ラインの設備変更やネットワーク等の現場環境の変更は不要
2. 利用環境に合わせた画面表示
 - PCでの閲覧時に適した4種類のパターンから選択できる標準的なダッシュボードタブレットやスマートフォンでの閲覧など、利用シーンや目的に合わせてお客様ご自身でダッシュボードの設定、カスタマイズが可能
3. 手軽なサービス導入を支援

- データの可視化に必要なハードウェアやソフトウェア、回線などをまとめて提供
- 生産ラインの設備変更やネットワーク等の現場環境を変更する必要なく、手軽に導入可能

【価格】

利用料：30,000円（税別）～/月

※1セット：マルチセンサ1台、電流センサ1台、ゲートウェイエッジ1台、利用ID1ユーザ

■「NEC IoT センサデータ可視化サービス」について

<https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/si/iot-sensor-service/index.html>

■IoTプラットフォーム「SensorCorpus（センサーコーパス）」について

今後爆発的に増えていく多種多様なIoTデータを効率的に管理（収集、蓄積、加工・整形、正規化、リアルタイム処理等）するための、ソフトウェアプラットフォームです。センサーコーパスを使うことで、IoTシステム構築のための時間やコストを大幅に削減することが可能です。またPoCから大規模IoTシステムまで、システム規模や適用範囲の拡大に合わせて柔軟にシステム拡張することができ、様々なアプリケーション（AI/BI等）ともAPIで連携することが可能です。

【会社概要】

商号：株式会社インフォコーパス

代表者：代表取締役社長 鈴木 潤一

所在地：〒153-0064 東京都目黒区下目黒三丁目5番1号 梶浦ビル5階

設立：2013年6月10日

事業内容：IoTサービスプラットフォーム、IoTサービス開発、IoTコンサルティング

資本金：5,508万円

URL：<https://www.sensorcorpus.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社インフォコーパス

担当：高橋

TEL：03-5734-1830